

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	道水路管理課担当課長 原田 裕史
都整-05 道路施設管理事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課 道水路管理課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	道路整備
	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	道路機能を良好に保持するため。
効果	多様化する生活環境や市民等の安全性・快適性の向上を図るため、常に良好で円滑な道路機能の保持を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

道路利用者の安全性・快適性を保ち良好で円滑な道路機能を保持するための業務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	172,491人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	72,876世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	103,542	
決算値(千円)	88,313	98,397	国県支出金		
国県支出金			地方債		
地方債			その他	49,076	
その他	43,394	44,264	一般財源	54,466	
一般財源	44,919	54,133	人員配置数	5.6	
人員配置数	5.6	5.6	人件費(千円)	44,265	
人件費(千円)	44,307	44,202	総事業費(千円)	147,807	
事業経費運営			市民1人当りの経費(円)	857	
総事業費(千円)	132,620	142,599	対象者1人当りの経費(円)		
市民1人当りの経費(円)	747	805			
対象者1人当りの経費(円)					

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	△-負担未導入	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
	⇒	事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 管理施設の増加と多様な住民要望に対し、経費削減に努めながら施設管理をこれまで実施してきており、予算規模については現状を維持していく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	多様な住民要望に的確に応えるため、引き続き効果的な施設管理の実現について取り組む。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	大船駅東口及び西口ペDESTリアンデッキ並びに交通広場の利用者の安全性・快適性の向上が必要である。		
課題解決のために行った平成27年度の取組	委託業務を一部統合し、経費削減に努めた。また、監視・清掃等業務委託の充実と職員による定期的な巡回を実施した。	☐ 解決 ☐ 一部解決 ☒ 未解決	
未解決の課題、新たな課題とその理由	作業センターの人員不足により、市民要望に応じた対応が図られていない。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---